

夏休み工作教室



燃料、水素。

— 燃料電池自動車が未来を動かす —

環境に優しいエネルギーである
燃料電池を利用した車の制作

最先端のテクノロジーを学習することができる
組み立て式の燃料電池カーの制作を行います

普通の工作キット組み立ての要領で
簡単にできます

開催日 令和元年 7月21日（日）

場所:

東館

大会議室

時間 午前:10時～12時

内容 燃料電池カー制作 (マグネシウム)

受講料

¥1200

(材料費)

定員

先着20名

対象

小学生

・小学3年生以下の方は保護者の付き添いをお願いします。

四日市市勤労者・
市民交流センター

お申込みは



059-347-3000

(火曜日を除く8時30分～20時30分)

受付期間:6月29日～7月8日

低炭素社会

水素がつくる未来を形に

水素エネルギーによる低炭素社会を実現する一歩、水素製造技術と水素ステーション。



FCVの仕組み

水素ステーション

①空気(酸素)と水素を燃料電池に送る

空気(酸素)



水素

モーター

燃料電池

水素タンク

水

③電気をモーターに送電

②燃料電池で空気と水素の化学反応により電気と水をつくる

電気自動車の仕組み

モーター(電動機)

エンジンのかわりにタイヤを動かす。

バッテリー(蓄電池)

蓄電池(リチウムイオン電池など)が燃料タンクの代わりにここに電気をためる。

コントローラー(制御装置)

アクセルペダルと連動して、バッテリーから送られてくる電気エネルギーを調整してモーターに伝える力をコントロールする。

充電器

家庭用コンセントから充電する。



マグネシウムと塩水で発電!

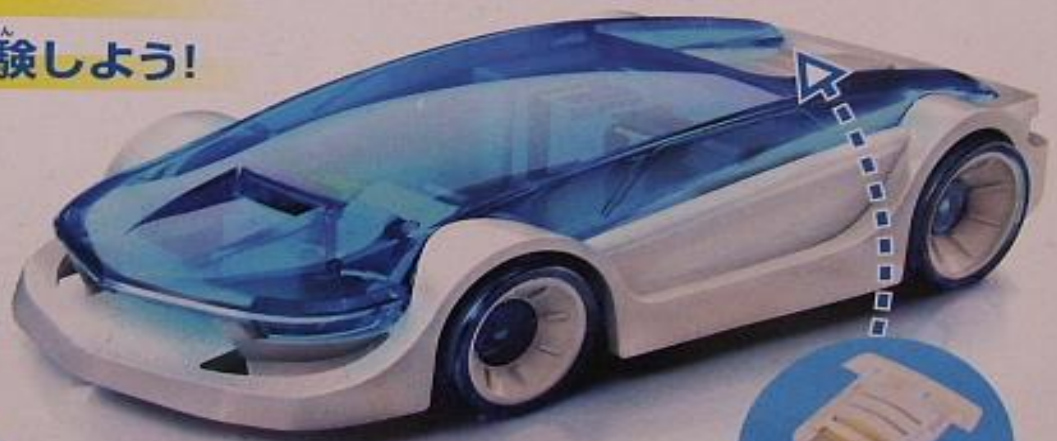
マグネシウム燃料電池カー

JS-7900

環境にやさしい

新エネルギーを体験しよう!

塩水で走り出す!



マグネシウム燃料電池

ホームページ <http://www.elekit.co.jp>